

## 青葉区障害者自立支援協議会の取組み

## ○過年度からの課題

- ・①【重点事項】重点対象者の相談支援体制整備，②世帯支援(8050問題等)に伴う支援者連携，③転出入が多くても支援の継続性が保たれること，④児童，障害，高齢でのサービス移行期の支援，⑤地域とのつながりの希薄化による障害者の孤立等が挙げられる。
- ・上記課題①②③④の解決に向けて，各会議体の進捗状況や新たな課題等を運営会議で共有し，区自立協内で共通認識をもって各会議体の活動を展開し連動させる必要がある。また，区内の障害に関する相談支援体制整備の促進には，障害以外の他分野や地域を含めたネットワークを形成し，障害者を地域で支える体制づくりが必要。特に，他分野も含めたネットワークづくりにおいて，実務者ネットワーク会議や相談支援事業所等連絡会の参加者の固定化，参加率の停滞が課題。各事務局員の顔の見える関係を通したお声がけ，メールの活用，活動報告を合わせた周知等を検討し，区自立協内で協働した周知啓発を展開していく必要がある。
- ・上記課題⑤について，事業の地域展開を通して地域の実情を把握し，障害以外のフォーマル/インフォーマルな資源や他分野とのネットワークを活かし，障害者の集いの場や地域とつながる場を検討する必要がある。

## ○今年度の取組み

会議	回数	主な内容・議題等
(1) 全体協議会	1回	青葉区高齢者障害者地域会議（※青葉区での呼称）として，R6年度より新たなテーマ「人とのつながりを広げる取組み」（仮）を設定し，青葉区の障害及び高齢分野に共通する課題について共有し，地域活動を考える機会とする。
(2) 実務者ネットワーク会議	2回	サポネットあおばのつどい（※青葉区での呼称）として，第1回は「顔の見えるつながりをつくろう！広げよう！」をテーマに開催。障害，児童，高齢分野の支援者に周知し60名が参加。R7年2月頃に第2回を開催予定。第2回は，重点対象者への支援のあり方についてイメージが持てるようになることを目標とする。具体的には，地域と連携して支援に取り組んでいる好事例を共有し，グループワークでの意見交換を実施する。
(3) 障害者相談支援事業所等連絡会議	11回	支援者同士のネットワーク形成，相談支援の強化を目的に，話題提供，重点対象者ケースレビュー，事例検討をローテーションにて実施。事例検討について，GSVのルールを通して指定特定相談支援事業所のケースを中心に実施する。障害と高齢の連携強化を目指し，区内地域包括支援センターへの周知を継続する。
(4) プロジェクトチーム	12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域展開チーム（葉山） 令和5～7年の3年計画で実施中。ヒアリングで事業所よりニーズがあった「荒巻/通町地区での支援者同士の集いの場」を開催予定。他，地域の支援者との連携強化やニーズ抽出に向けて，地区民児協等の地域の会議体に参加しチラシを用いてサポネットあおばや障害理解の普及啓発を行う。</li> <li>・地域展開チーム（宮総） 指定特定相談支援事業所へのヒアリングを実施。区自立協と他分野の支援機関や地域とのネットワーク強化，相談しやすい関係づくりを目指し，委託相談支援事業所と共に各地区の包括圏域会議に参加。南吉成包括圏域会議にてふらっと青葉よりパンフレット「考えてみよう！誰もが暮らしやすいまち」を用いて4障害について説明し，地域の障害理解を促した。</li> </ul>
(5) 運営会議	12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営会議にて各会議体の進捗確認，方向性の検討，市自立協での報告内容等について確認。</li> <li>・青葉区の障害に関する課題や課題解決に向けた区自立協の活動，各会議体との関連性を見える化し事務局内で共有する。</li> <li>・相談支援事業所等連絡会や実務者ネットワーク会議の参加者の固定化や参加率の停滞の改善，地域とのネットワーク形成に向けて，事務局員の顔の見える関係や通常業務を通した周知を実施する。その際，支援者用/住民用/地域展開チーム用のチラシを使い分け，サポネットあおばの普及啓発を行う。</li> <li>・上記活動をもって，区内の支援者や地域とのネットワーク形成がどこまで進んだか「ネットワークづくりの見える化シート/軌跡シート」を用いて評価し，R7年度以降の活動内容を検討する。</li> </ul>

## 宮城野区障害者自立支援協議会の取組み

### ○過年度からの課題

- ・地域課題と支援上の課題：

8050 問題，障害者の高齢化(介護保険サービスへの移行等)，チーム支援(地域や他分野との連携)，サービスや社会資源とのマッチングの難しさなどの課題について，どの方法で解決に向けた取り組みを実施していくのか，検討が必要。また，ライフステージやライフイベント，制度の変わり目で課題が表面化することが多く，それぞれのつなぎ目で支援が必要である。そのため今年度からテーマ別に分かれて検討していく。

### ○今年度の取組み

会議	回数	主な内容・議題等
(1) 全体協議会	1回	区地域ケア会議と合同開催。3か年のテーマを設定予定だが，テーマは未定。
(2) 実務者ネットワーク会議	5回	<p><b>【全体会】</b>  <b>第1回</b>：6月開催            報告「今年度の宮城野区障害者自立支援協議会の活動について」            グループワーク「ライフステージ～つなぎ目に着目して～」            ⇒全体会で抽出された課題から，テーマ別会議のテーマを選定。  <b>第2回</b>：12月開催予定。テーマ未定。</p> <p><b>【テーマ別会議】</b> 7～11月に開催予定。            下記の3つのテーマに分かれてテーマ別会議を開催。            ・放課後等デイサービスのつなぎ支援            ・障害から高齢制度への移行支援            ・触法ケースの地域へのつなぎ支援</p>
(3) 障害者相談支援事業所等連絡会議	10回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談傾向と課題の共有，ケースレビュー</li> <li>・事例検討</li> <li>・意見交換</li> </ul>
(4) プロジェクトチーム	0回	
(5) 運営会議	12回	各会議体の進捗管理，地域課題等の整理，各事業所の地域活動の報告，自立協全体の運営会議。

## 若林区障害者自立支援協議会の取組み

### ○過年度からの課題

- ・ GSV の実践等を通じた、支援者の技術の習得・向上。
- ・ より多くの相談支援事業所が参加・相談しやすい場とし、より連携強化すること。
- ・ 高齢分野との連携による、見守り体制や支援体制の整備。  
(沿岸部・田園地帯を中心に、8050 問題が地域課題としてあがっている)

### ○今年度の取組み

会議	回数	主な内容・議題等
(1) 全体協議会	1回	R3 年度より 8050 問題について、継続的に協議している。8050 問題とは何かという学びや、高齢・障害それぞれの相談窓口の周知を通して、地域の見守り体制を作っていく事を目指している。今年度は仙台市のひきこもりニーズ調査の結果を共有し、今後必要な取組みについて検討するとともに、次年度以降のテーマについても協議する。
(2) 実務者ネットワーク会議	2回	第 1 回目は新任職員を対象者に実施して事業所紹介やグループワークを行い、事業所間の連携促進、新任者支援を目指した。 第 2 回目は広くネットワークを構築できるようテーマは現在検討中。
(3) 障害者相談支援事業所等連絡会議	10回	新任者・異動者に向けた若林区障害者自立支援協議会の取組みの紹介、若林障害者福祉センターとの合同研修を実施。講義は計画相談報酬改定や計画作成時の意思決定支援について等、相談支援事業所のニーズに即した実践的な内容を取り入れ、指定特定相談支援事業所が参加しやすい内容の企画を工夫している。10 月は地域包括との合同連絡会を企画、サービスの 65 歳移行期に関する問題を取り上げ、障害・高齢分野の連携を目指している。
(4) プロジェクトチーム	8回	【GA っ TSU プロジェクト】“学校の教員と福祉の支援者が相談し合える関係づくりを促進していく”ことを目標に掲げ、令和 4 年度から活動始動。月 1 回程度メンバーで打ち合わせを行っている。今年度は学校と繋がり円滑な情報共有を促すためのツールとして教員、保護者、支援者等に役立つ福祉事業所マップ・本人の取扱説明書を併せた冊子が完成。今後区内の福祉事業所や区民に幅広く周知し、冊子を活用してもらい、反響について確認する予定。 【区民祭り】10 月 20 日(日)の若林区民ふるさとまつりにおいてブースを出展予定。自立支援協議会についてのパネル展示のほか、パラリンピックに関するクイズ、ボッチャの体験、車いすや白杖の展示など、障害理解を促す内容を企画している。
(5) 運営会議	12回	上記各種会議についての進捗状況等の報告と共有。また今年度より、各支援機関における個別の課題を集約し、若林区の地域課題として抽出していく試みを行っている。5 月には、地域包括支援センターとの合同顔合わせ会を行い、障害・高齢分野の顔の見える関係づくりを行った。

## 太白区障害者自立支援協議会の取組み

### ○過年度からの課題

- ・当事者を巻き込みながら取り組みを進めているが、「本人や地域を含めた話し合いの場（個別ケア会議）を推進していく」という目標達成に向けて、引き続き取り組む必要がある。
- ・買い物課題等に焦点を当てて整理や解決のための取り組みを続けているが、今後もさらに地域課題を整理したり、解決に向けた取り組みを深めていく必要がある。

### ○今年度の取組み

会議	回数	主な内容・議題等
(1) 全体協議会	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R6.12 ～2月実施予定。区の地域ケア会議と合同開催。</li> <li>・障害者自立支援協議会としては、各会議体の実施状況、実務者ネットワーク会議全体会議(当事者の声を含む)、各プロジェクトの進捗について報告予定。障害と高齢で連携できることを協議する。</li> </ul>
(2) 実務者ネットワーク会議	9回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なごやかネット（6圏域）4回、ふれあいネット（6圏域）4回：地域資源、地域課題について共有。両会議とも、障害分野に限らない地域の支援者の顔が見えるネットワーク強化の場となっている。</li> <li>・全体1回：R6.12.5 開催予定 災害時の合理的配慮について、精神・身体・知的障害の当事者にオブザーバーとして協力いただく予定。</li> </ul>
(3) 障害者相談支援事業所等連絡会議	12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケースレビュー（委託相談支援事業所、専門機関等）8回：困難事例等を通じた意見交換の場。個別支援から共通する課題を見出せるよう試行錯誤中。</li> <li>・情報交換会（委託相談支援事業所、指定特定相談支援事業所等）4回：相談支援全体のスキルアップを図るための研修会。テーマは指定特定相談支援事業所の声を聞き、委託相談支援事業所が設定。（今年度は日中サービス支援型グループホーム、訪問看護、報酬改定について等、話題が出ている。）</li> </ul>
(4) プロジェクトチーム	8回	<p>① 買い物課題解決プロジェクト：当事者からの声を集めるためインタビューシートを作成、聞き取りを行い分析中。身体障害、児童(放課後デイサービス)や知的障害等、障害に偏りがないよう聞き取りを行う。併せて、高齢分野についても、地域包括支援センターの協力を得ながら聞き取りを行う。</p>
	2回	<p>② 「まるっとつながりたいはく」改訂プロジェクト：障害福祉サービスから介護保険へのスムーズな移行を目指し、令和2年3月に作成した支援者向けパンフレットの改訂と再活用の検討。太白区障害高齢支援連携事業※実施中の圏域においてサービス移行に係る情報共有等、課題意識が表出されたことを受け、区全体で取り組むためプロジェクトとして今年度立ち上げた。今後も連動して取り組む予定。</p> <p>※太白区障害高齢支援連携事業：障害者・高齢者を問わず地域で生活する上での様々な困りごとに包括的に対応できる体制づくりに取り組む区の独自事業</p>
(5) 運営会議	12回	各会議体の進捗確認。

## 泉区障害者自立支援協議会の取組み

### ○過年度からの課題

- ・全体会議：障害分野・高齢分野の下部会議体及び上部会議体である仙台市との連動性が課題。
- ・障害者相談支援事業所等連絡会議：今後の展開について。参加事業所が固定化している。
- ・他区会議体への参加，評価研修部会・地域部会・地域生活支援拠点事業との連動性は図られたが，仙台市との連動性を持つ必要がある。

### ○今年度の取組み

会議	回数	主な内容・議題等
(1) 全体協議会	1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議，自立協の各会議体の取組み報告</li> <li>・「見守り」「本人からの相談しやすい体制作り」をキーワードとして，具体的にどんな活動ができたらいいか，あったらいいのかを幅広く検討</li> </ul>
(2) 実務者ネットワーク会議	6回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い事業所とのつながり作り</li> <li>・大名刺交換会</li> <li>・専門機関を知る（アーチル・はあとぼーと）</li> <li>・当事者からの話を聞く</li> </ul>
(3) 障害者相談支援事業所等連絡会議	7回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬改定について</li> <li>・全体会と各会議体の連動性について</li> <li>・インフォーマルな見守りについて</li> <li>・計画相談の中身について</li> </ul>
(4) プロジェクトチーム	0回	今年度，活動なし
(5) 運営会議	12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立協全体の運営・調整</li> <li>・各会議体の実施内容の検討</li> <li>・各会議体の実施報告，振り返り</li> <li>・ひなたぼっことの協働レビュー</li> <li>・地域情報の共有</li> </ul>